

□要請番号 (JL04520A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	H114 理学療法士	20~45歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2020/3・2021/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

アルハンガイ県総合病院

3) 任地 (アルハンガイ県ツェツェルレグ) JICA事務所の所在地 (ウランバートル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約8.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1923年設立。外科・内科・脳神経外科・リハビリ科(伝統療法科)・小児科・産婦人科・神経科等14科から構成されている県立の総合病院。病床数216床、医師70名、看護師160名、年間予算は約3億円。所属科となるリハビリ科では理学療法、運動療法、按摩、電気治療や温熱等の物理療法を行っている。過去に日本国大使館より病院整備支援(屋根、トイレの改修)、アジア開発銀行やチェコからの機材支援を受けている。また、2019年10月に2代目理学療法士(以下、PT)JICA海外協力隊の活動が終了した。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モンゴルでは、脳疾患や外傷により運動機能が低下した患者が多く、リハビリに対するニーズは高い。他方、同国では資格を持ったPTが2011年6月に新たに輩出されたばかりであり、リハビリの専門知識を持つ医療従事者が少なく、リハビリ概念が普及していない。特に地方では人材不足が顕著であり、PT短期研修を受けた看護師や実務経験の浅いPTが理学療法を一任されている。同院にはこれまで2代にわたりPT隊員を派遣し、理学療法の基礎知識と技術の向上、リハビリ啓発活動に取り組んできたものの、未だ定着には至っていない。このような背景から、理学療法の知識と技術の定着を図るべく、後任要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 患者の治療を通して、同僚に対し、理学療法評価の指導、助言を行う。
2. 同僚と共に個別評価に基づいた理学療法を行う。
3. リハビリに対する理解促進を目的として、院内外の医療従事者に対し勉強会を実施する。

*マンパワーとしての活動が求められる場合がある

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

理学療法室、パソコン、プラットフォーム、牽引器、歩行練習器

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

科長(20代女性、リハビリ科医)

理学療法士(20代女性、実務経験4年)

看護師(30代女性、理学療法短期研修受講者、前任隊員の2年間の指導により基礎的な理学療法は行える)

活動対象者:

同僚、院内外医療従事者、患者

5) 活動使用言語

モンゴル語

6) 生活使用言語

モンゴル語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（理学療法士）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）3年以上 備考：経験に基づく指導
が必要

[参考情報]：

・

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（-30～30°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】**【類似職種】**